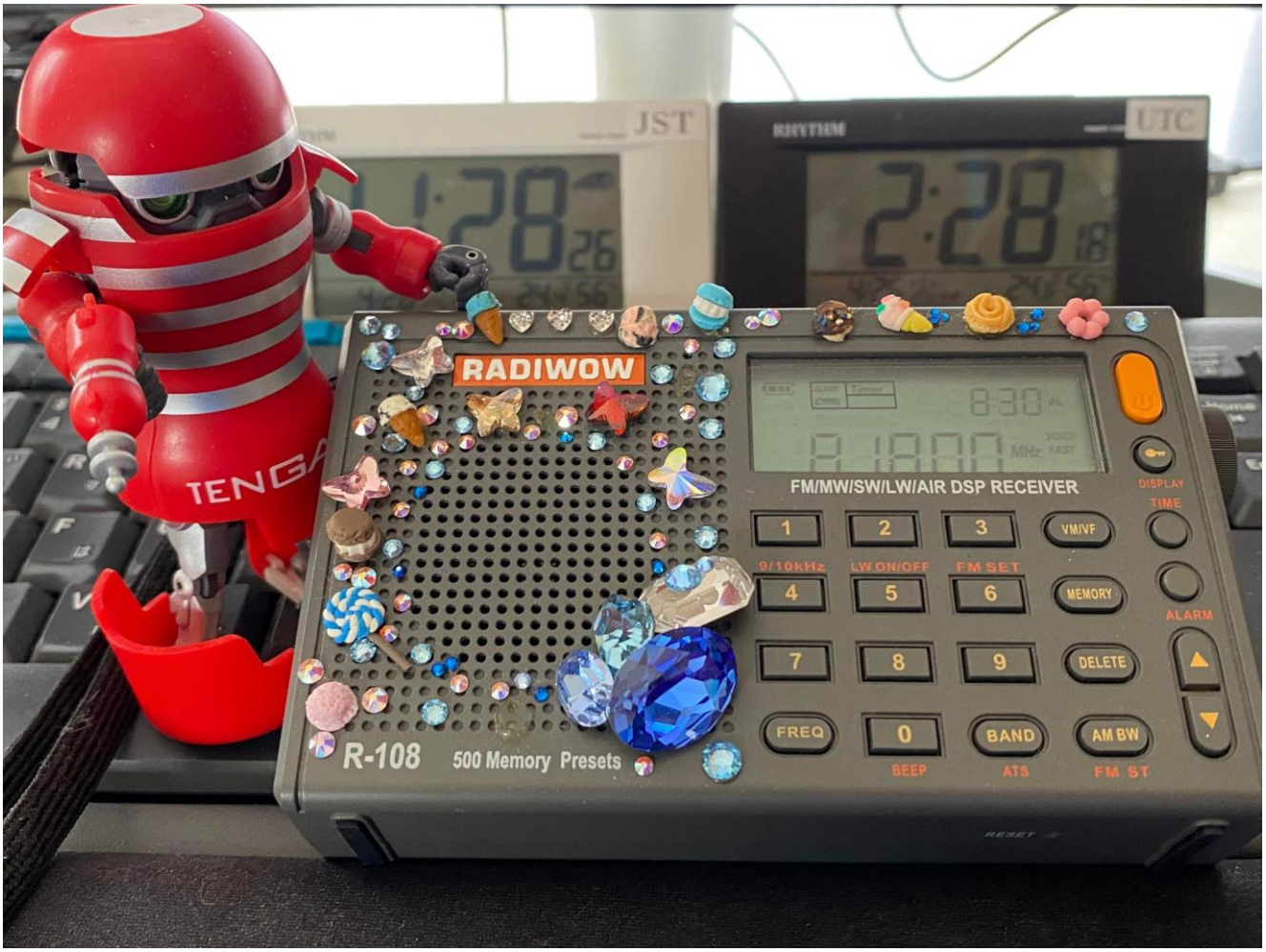
ＢＣＬファンの交流誌　No.7

ආයුබෝවන්.

あーゆぼーわん

ラジオの特集号

2022 夏


JST
RHYTHM
UTC
TENGA
RADIWOW
FM/MW/SW/LW/AIR DSP RECEIVER
DISPLAY
TIME
1
2
3
VM/VF
9/10kHz
LW ON/OFF
FM SET
4
5
6
MEMORY
ALARM
7
8
9
DELETE
FREQ
0
BAND
AM BW
BEEP
ATS
FM ST
R-108
500 Memory Presets
RESET

あーゆぼーわん No.7『ラジオの特集号』

INDEX

えぃみぃ（かなざわ えみ）
・IC-705 を背負ってみようとおもったー　（1）
・PRAM～無給電ラジオ FOOPRA みたいなの～を作ってみることにしたお話（3）
・スマホでラジオを聞くしくみを作ってみた話（6）
・ラジオのことあれやこれや（8）

せきやま☆れいわ
・お宝写真（13）
・ネットラジオを楽しもう。（14）
・プラモデル屋さんで買ったラジオ（16）
・屋外でのラジオ入感調査（18）
・俳句ラジオ（19）

鶏林書笈（ケイリンショキュウ）
・我がラジオ遍歴記（20）

今井 靖
・続 撮りラジ（21）

ささき あきひこ
・KTWR eQSL Collection（39）

佐藤 弘敏
・ラジオのある生活（41）

坂田 好広（かぴとう）
・ラジオタイランド応援記（42）

植村 昭男
・～いっしょシリーズvol. 7～「北京放送」といっしょ（44）

鈴木円順
・鈴木円順の JAZZ と SAX と BCL のよもやま話（57）
～第2話 基本に立ち返る～

英国・なんちゃって BCL おばさん
・ラジオとおやつ（60）

なんば なな
・夢のラジオを聴いた日（63）

尾原 栄
・日本ラジオ博物館訪問！（67）

捧 克之
・radiko の裏技！？（69）

柳澤さんちのクロ
・ギャラリーKURO（70）

小林さんちのシロ
・ギャラリーSHIRO「BCL はテレビが専門の猫」（73）

えぃみぃ
・ギャラリーDECO（77）

あとがき

IC-705 を背負ってみようとおもった―

えぃみぃ（JQ3AVU）

何年か前に買った IC-705（給付金ありがとう！）をいっぺんだけおんもに持って出たことがありまして。その時はカメラの収納ケースに入れて、リュックの底に格納して出かけたのですが、取り出すのも大変（上に物が乗っかっているため全部出す）で、さらに聞き終わってから収納するのも大変（リュックの中身を全部出してから収納）。今度持って出る時はリュックとラジオの収納用のバッグがいるなぁ、と思いつつ次の機会が訪れることなく今に至ったえぃみぃ。

このとき使っていたリュックのジッパーが壊れてしまったため、急きょ買ったのが IC-705 用キャリングケース “LC-192”。とりあえずジッパー修理が終わるまで使ってその後は IC-705 用にしようと思っていたのですが、リュックの修理をしないままヘビーに使い中。このキャリングバッグ、何気に便利な作りになっていて IC-705 を入れる上の段にお弁当、下の段に水筒や化粧ポーチなんかを入れ、側面のメッシュポケットには折りたたみ傘を入れてチョー快適^^

さてある日、スマホをいじりながらお昼ご飯を食べているときふと思った。
「IC-705 を背負ったまま聞けないかな」。

本来 IC-705 は無線機なので、歩きながら使えるようになってるんだけど、ラジオの受信しようと思ったらサーチとか手元でできないからどこかに座って本体を直接操作しなきゃなんない。リモコンないんかい！いや待て…スマホでできるんじゃないの？アプリとかあるんじゃないの？PC ではリモートコントロールできるんだし。というわけで検索してみたらおお！アプリがあるじゃないか^▽^ﾜｰｲ

”705 Remote（非公式）”

Bluetooth でつなぐらしい。早速アプリをダウンロードして本体とペアリング。おお！スマホをくるくるすると周波数がくるくる変わる！おもしろーい♪でも音は本体から出るから本体にイヤホンを接続。あと、SDR の画面は出ないので音を頼りにクルクル。うーん直接数字は打てないのかぁ。でも、面白いからいいか（笑）

とりあえずちょこちょこ使うために PC の近くに IC-705 を移動！！使ってないとすーぐ忘れちゃうから慣れておかなくっちゃ（笑）

今度あったかくなったら背負って出かけようかな。ちょっとだけお花見の頃が待ち遠しいえぃみぃなのでした。

つづく

PRAM“無給電ラジオ FOOPRA みたいなの”

を作ってみることにしたお話

えぃみぃ（JQ3AVU）

【無給電ラジオ”FOOPRA”との出会い】

　最近もっぱら ALAM という ALA1530 みたいなアクティブループアンテナを使って BCL を楽しんでいるえぃみぃ。

　暖かくなったらお外でラジオもいいなぁ。できればロッドアンテナではなく ALAM を使って楽しんでみたい。きっといつもとは違う遠いお空の放送局を見つけることが出来そう。ALAM を外に持ち出せないかな。なんといってもフラフープに仕込んだアンテナは大きくて持ち歩きがちょっと大変だよなぁ。

そう、えぃみぃは妄想癖があって、考え始めると妄想が暴走する。

　たためるフラフープで作れないかと思い、「たためるフラフープ」で検索していた時みつけた「無給電ラジオ”FOOPRA”」。たためるフラフープ型のアンテナにラジオが接続されていて、災害の時などに電源が無くても（もちろん電池もいらない）聞くことができるラジオだという。

　なぬ？電源なしでラジオが聞けるの？それってすごいじゃん！！なんで聞こえるんだ？なんで電源がいらんのだ？フラフープに仕掛けがあるのか？とそこにハマってしまいもぉたためるフラフープの事は後回しに。早速入手をしたくなってあれこれ調べて Twitter に DM 送ったり HP の問い合わせフォームから購入方法を問い合わせるも返信無し。

うーん、きっと売り物じゃないんだな🤔
とすれば作るしかないのか？で、仕組みを見ていると基本的にゲルマニウムラジオ＋フラフープアンテナで、シンプルな作りのよう。

そしてここで初めてゲルマニウムラジオが電源なしで聞けることを知るえぃみぃ。
そうなのか！ゲルマニウムラジオって前からあったのねっっ！しかしなんでみんな知ってるんだ？と不思議に思って調べたら、男子は中学校で技術の授業や夏休みの自由研究でラジオを作った経験ある人が結構いることが分かった。
なるほどぉ。

えぃみぃは夏休みの自由研究は旅行に行った先の海岸で拾い集めた貝殻の標本やペンスタンドばっかりだったもんなぁ。

【ゲルマラジオを用意する】
　そうか、フラフープアンテナにゲルマニウムラジオくっつけたら意外と簡単に出来ちゃうかもしれない。ウチには ALAM があるけど給電やめてもアンテナとして使えるかな？DC アダプタ外してみたら、めっちゃ感度は下がるけど強力な電波は拾うことが分かった。ほんじゃ次はゲルマニウムラジオの完成品をどこぞで入手するか。なんだすぐできるじゃんｳﾋﾋ

ところが･･･ゲルマラジオの完成品が見つからない(´･ω･`)ｼｮﾎﾞｰﾝ

　きっと作るのが楽しい、作ったラジオから音が聞こえるのが楽しい、そういったものなのでしょう。出来上がりのゲルマニウムラジオなんて普通の人は欲しがらないのだろうなぁ。というわけで仕方なく作ってみる方向で検索。ところがここで問題発生。「はんだ付けが必要」と書いてあるのがほとんどなのだった。はんだ付けなしで作られへんのんかい！！はんだ付け不要のヤツを探してみたら、あるにはあるが評価がイマイチ。さらに YouTube で紹介しているゲルマラジオははんだ付けしているものが圧倒的に多い。

　そう。えぃみぃははんだごてを使ったことが無い。もちろん持ってないし使い方も知らないのだった！だってぇ・・・女の子なんだもぉん(^^;

　しかーし！YouTube を見まくっていたら「夏休みの自由研究で息子がラジオを作る動画」みたいなのが結構あって、「あー、小学生もやっとるのか。これはいつまでも怖がっている場合ではないな。」とはんだごてを購入することに決めた。（小学生ができることがえぃみぃに出来ないはずがない、という謎の自信）
てなわけで今度ははんだごての検索だ！
ところが。
ぎゃぁーーーーーーー！
　ピンキリで鬼のように出てくるはんだごて。どれ買ったらいいのか分かんない（半泣き）。で、YouTube に戻って「お父さんと息子の夏休み自由研究」の動画で使われているはんだごてとこて台を買うことにした。ゲルマラジオも YouTube で使われてたヤツにした。ケース付きのがあったのでそちらをポチり。

【買ったところでピタリと停止】
　買ったけど、なかなか箱を開けないえぃみぃ。
　だってなんか怖いんだもぉん(^^;;;;
　しかし立ち止まっていては何も始まらない（そりゃそうだろーよ）
　箱をあけてはんだごてを使う練習から始めることにした。

【アンテナも作ることになりそな予感】
　ラジオの組み立てになかなか手をつけないえぃみぃ。何気にいつも助けてもらっている BCL な知人に聞いてみた。「ALAM のフラフープアンテナでゲルマラジオ聞けるよね？」すると

　「ALAM じゃぁちょっと線が短いんじゃないかな」

うっ(´;ω;`)ﾌﾞﾜｯ
やっぱり見た目だけではうまくいかないのか。
というわけでフラフープと長い長い被覆線を使ってフラフープアンテナを作ることにした。
まぁ、ダメもとで ALAM のアンテナで聞いてみよう。

長い闘いが始まったのでしょうか・・・もしかして・・・。

つづく

スマホでラジオを聞くしくみを作ってみた話

えぃみぃ（JQ3AVU）

この件はブログにも書いたけどあーゆぼーわんにもこの話書くことにしました。なんといってもラジオの特集号だもんね。まぁ自分で今回のテーマ決めたんだけど（笑）

スマホでラジオを聞くといえば最近は radiko ですかねー。あとスマホラジオってのもある。そのどちらでもなく電波を受信するホントのラジオ。これを自分の持ってるスマホでやりたい！と。その理由は、スリランカで SDR 受信したい、しかし PC とかいろいろ装備持っていくの大変、出来るだけ身軽に行きたいと考え、スマホで SDR のスペクトラムスコープが見れるしくみがあったらいいじゃん！！と。

で、検索してみるとやってる人が構いる！やったね！
とゆーわけで早速えぃみぃもやってみることにしました（(o(´∀`)o)）ﾜｸﾜｸ

準備したもの
【ハード】
RTL-SDR・HF アップコンバーター・モバイルバッテリー・アンテナ・スマホ（Android）・各種コネクタ
【ソフト】
SDR driver・SDR Touch（有料版）

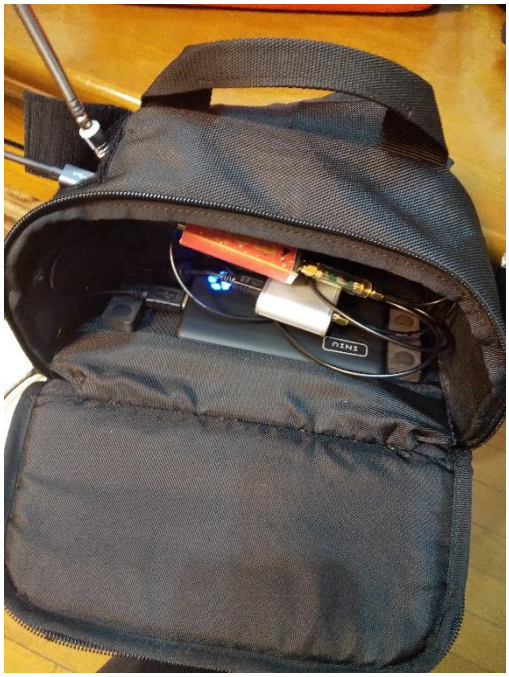
【それでは説明しよう！！】
　RTL-SDR は以前友達にもらったもの。最近はもっぱら借り物の Airspy ディスカバリーばっかり使っているのでずっと引き出しの中に入りっぱなしだった。これからはオニの稼働率となる予感(◔‿◔)
　実は RTL-SDR は短波帯が聞けない。そこで短波帯を受信できるようにする「アップコンバーター」というもので短波帯が受信できるようにしました。こんな装置あるんだね。(゜Д゜)ﾋﾞｯｸﾘ
　アップコンバーターは電源が必要なため、モバイルバッテリーに接続。アンテナは 70 センチぐらいのロッドアンテナを IC-705 用に買ってたのでそれを接続。

　使うソフトは RTL-SDR のドライバー『SDRdriver』と SDR 受信アプリ『SDR Touch』は google play でダウンロード（有料版）。

　設定はいたって簡単。えぃみぃでもオロオロしつつも聞こえるところまで準備できました（≧▽≦）

さて受信。FM は室内でもまぁまぁ入感。
でも中波や短波は音にならない。山は見えてるんだけどなぁ。
室外アンテナ（ALAM）につないでみるとオバケだらけでちゃんと聞こえない💦
しかたない、お休みの日にベランダでロッドアンテナで試してみよう。

さて持ち運びしやすくなったので今度はモバイル対応だっ！！
モバイル対応はいつも通勤に使っているIC-705 専用キャリングケースに入れたらこんな感じ！



あとは暖かい日にお外で聞いてみよう。
お花見がてらお出かけしたかったけど、なんだかまだまだ寒くて出かけられていない。

というわけで次回のあーゆぼーわんをお楽しみに！！

つづく

ラジオのことあれやこれや

えぃみぃ（JQ3AVU）

・朝はラジオを聞きながら

今回はえぃみぃとラジオの歩みを書いてみるっす^▽^

小学生のころから朝はラジオを聞いていた我が家。
朝日放送（1008kHz）、「おはようパーソナリティー」。時刻を頻繁に言ってくれるので時計見なくても大丈夫！

学校から帰ったら NHK のそろばん教室を聞いていた。ふたつ上の姉はそろばん塾に行っていたようだったが、対人下手なえぃみぃは何とか人の集まるところを避けてそろばんができるようになりたかったためラジオでこっそりと習得することにしたのだった。最初の方は特に問題なかったが、かけ算や割り算になったら急にわからなくなってしまい。暗算も最初は簡単なので油断してたらついていけなくなって、結局足し算と引き算だけ普通にできるようになっただけで終わった。
その後、今度は姉の真似をして「基礎英語」を聞いてみた。がっ！声に出して練習ってのを家族に聞かれるのが恥ずかしくて出来ず、結局英語は苦手なまま。

さて、誕生日が近くなったある日、ラジオ英語講座のテキスト裏表紙に掲載されていた BCL ラジオの宣伝を見て「あ、誕生日はこれ買ってもらお。」理由は・・・高そうだったからｷﾞｬｰ

なんちゅう親不孝な娘や！！

しかしながらその頃日本はバブル期、思い起こせば妹はピアノや車を買ってもらっていたのでまぁそれに比べたら価格的にはカワイイもんだったのかもしれないが、しかし動機が・・・買ってもらう動機が・・・（ーー；

・BCL 人生の始まり

というわけで、誕生日に買ってもらった ICF-5900。ここからえぃみぃの BCL 人生（第一期）が始まった（大袈裟）。ラジオを目の前にして、、、まずは BCL ってなんなんだ？ってところから（笑）

付属のワールドマップに書かれている放送局と時間と周波数を見ては片っ端から聞いてみる。おおっこれが CM で流れていたビックベンか！これがワライカワセミか！！と楽しく BCL 初心者の王道を歩んでいきました。
さて放送聞いたら今度はベリカード集め（王道その 2）。海外放送でよく聞こえるものや『簡単にもらえそう情報』をもとにレポートを書いてベリカードを集めるえぃみぃ。日本の放送局でもベリカードがもらえるという事で、近場の FM 大阪や朝日放送にレポートを送ってベリカードをもらって喜んでいた。
しかしながら付属のロッドアンテナでは良好に聞こえる局が限られている。そこで物置きにあった電線を借家の屋根に設置されている八木アンテナの引き込み線に多分切り込みを入れて（!!）結わえ付けてロッドアンテナに巻いてみた。

おおっ感度が上がった！！というわけで日本の少し出力の大きめの局をせっせと聞いてレポートレポート！！

・さよなら・・・さよなら ICF5900

その後次々と新しい BCL ラジオが発売され、お年玉で新しいのを買ったえぃみぃは ICF-5900 を新聞の「売ってください」欄に載っていた知らん人に 3000 円ぐらいで売り飛ばしたのだった（鬼畜）。
その人はらじおたんぱで英会話の番組が聞きたかっただけなので、「こんなでっかいラジオいらんのになぁ」と思ったかもしれない。
親に買わせた高いラジオを売り飛ばして小銭を得るとは、、、かさねがさねヒドイ娘である。今思うと泣けてくる。
その後リスナーズクラブの設立・運営などを経て、推しの日本語放送局（SLBC）休止あーんど自分の生活スタイルの変化で BCL から遠ざかって行ったのでした（王道その 3）。
その頃は「ラジオ放送なんてなくなるもんじゃないし、いつでも聞けるじゃん！」と思いながら時は流れ…気づいたら 30 年くらい経ってるし！！ひえ。恐ろしい。。まぁそれなりに充実した、とゆーか波乱万丈、とゆーか怒涛の30年だったような気もするが。

・再び BCL を始めてみた（第 2 の BCL 人生の始まり）

ラジオをもう一回買ってみた。中国製の BCL ラジオが安くで買えると聞いてネットで買ってみたのであーる。早速スイッチを入れてみた。ラジオから放送聞くの超久しぶりー！長らく radiko しか聞いてなかったもんな―

ってあれ？何にも聞こえへん？朝日放送が･･･聞こえへん？！アカンやん！中華ラジオ(;∀;)
気を取り直して FM 聞いてみようとすると･･･あらっ？FM 局チューニングできない？ア･･･アカンやん！FM の帯域が日本と違うんじゃないの？いくら安いとはいえ、FM 聞けない、朝日放送聞こえない、、、って、ダメダメすぎるやろ!
無駄遣いしちゃったなぁ。。。とラジオは放置。日本製の BCL ラジオ買おかな。(当時は SONY 製のものが売られていた)中華に比べたらずいぶん高いけど、日本製なら間違いなく聞こえるだろうし、、、と考えていたが。

ん？まてよ？このラジオは BCL やってる人におススメされたんやった。
せきやま☆あすか氏(現せきやま☆れいわ氏)に「BCL 再開するためのラジオならこれが手ごろでいんじゃね？」とすすめられた TECSUN の PL-310ET。てことは、おそらく自分の取り扱いに問題があるんだろうとようやく気付く。
取説を見て FM の周波数帯の切り替え。室内でラジオを持ってウロウロすると玄関やベランダの近くで受信できることが判明。室内アンテナでは無理があると気がついてロングワイヤーなど試行錯誤の末、何とか近所のラジオ局や FM は聞けるようになった。第 2 の BCL 人生が始まったのであーる！

再び BCL を始めたらそこには違う世界があった。ななんと海外の日本向け日本語放送がめっちゃ減っている。BBC も ABC も。うっそぉん((((;゜Д゜))))ｶﾞｸｶﾞｸﾌﾞﾙﾌﾞﾙ。だけどラジオも買ったから、聞くよあたしゃ。

・おとなの BCL

JK の頃はただただ遠くの放送局が聞こえたのが嬉しい＆ベリカードがもらえるのが楽しかったのですが、再開した今は SNS で BCL な方々との交流があったり情報をネット上で教えていただけるなど人とのつながりが増えました。助けてもらいっぱなしなので全く他の方のお役には立ててないですが、いろんな事に挑戦できるようになりました。この場をお借りして、皆様ありがとう！！
BCL ラジオはもう現在は作られていないという悲しい現実。SONY さん、マニア向けに作ってくんないかなー。
がっ！しかし！無線機は作られているぞ！そして SDR 受信機という超コンパクトなラジオの存在。こんなもんがあるんか！！さらにさらに！DRM 放送というものも再開してから知った。10 年ひと昔っていうけど 30 年だもんねー。JK の頃こんな未来が来るなんて思ってもみなかった。まぁケータイが無かった時代だもんな。様変わりもするよね。

で、まぁその日本製の無線機をラジオとして使えると聞き購入（ありがとう給付金！！）。この無線機、同じアンテナを使っても中華の 310ET よりめっちゃよく聞こえる。中身は調べてないけど（調べてもわかんないし^^;）、価格が 10 倍ってことはそれなりにいろんな性能が 10 倍なんだろう（と勝手に推測）。楽しくなってきたー((o(´∀`)o))ﾜｸﾜｸ

この無線機よりも最近使い倒しているのが SDR 機。パソコンに接続してラジオが聞けるというヤツ。インターネットにつながってないのにラジオが聞けるなんて･･･radiko もいいけど SDR 機とパソコンで聞くラジオもいい！

・おとなの BCL の2次会

JK 時代、日本 BCL 連盟主催の地域ミーティングに時々行ってた時期があって、その時はミーティング終了後マクドに行くのが流れだったのだが、おとなの「秋葉原 BCL クラブミーティング」の二次会は居酒屋さんで呑み会なのだ！ビールでカンパーイ≧▽≦なのだ！ｵﾄﾅﾀﾞｰ!!ワイン開けちゃうんだから！キャッキャッ！ヒャッハー！楽しい≧▽≦そして＞＞＞悪酔い＞＞＞道に寝転がる＞＞＞リバースしまくる＞＞＞同席者巻き込み修羅場🙇ｺﾞﾒﾝﾅｻｲ･･･おとななのに･･･おとななのにぃぃぃぃｴｰﾝ　お詫びに次回ミーティング二次会のシメのラーメンはえぃみぃ持ちで･･･。

が、しかし。

その後新型コロナの影響でミーティングはオンライン（エア秋葉原）に移行。2 次会も呑み会も同席者はパソコンの画面の向こう側なのでした。スミマセン、ラーメン食べに行けません。それでも今なお懲りずにオフラインミーティングの 2 次会出席を目論むえぃみぃ。ちゃんとおとなの呑み方しますからしれっと混ぜてやってください(;∀;)

・これからもラジオと共に

こんな感じで BCL の第1期、第2期を生きているえぃみぃ。今は放送する側とはとてもいいがたいけれど、Radio Samanalaya の中の人をやっている。これはスリランカ人女性、アエーシャー・ダルマシリが『日本語のチャンネルを作っちゃいましょうか^▽^』と天真爛漫に発言したところから Youtube ラジオを始めたというもの。アエーシャーは日本大好き、えぃみぃはスリランカ大好き。今後どんな展開があるかは未知数だけど、楽しみながらいろいろ試してみたい。

今はスリランカに行くことも出来ない状況だけど、行き来できるようになったら実際にスリランカから放送とか。そゆ事したいなぁ。YouTube はインターネットだけど、「放送」が出来たらおもしろいなぁ。（妄想）

30年で世の中ずいぶん変わったけど、ラジオはあいもかわらずえぃみぃの人生に大きな影響を与え続けている。世の中の変化は年々スピードアップしてるから10 年後には思いもよらない世界が待っているんだろう。その時もラジオは間違いなくえぃみぃのそばにあると確信している。

おしまい

お宝写真

これは 2021 年 11 月 27 日にぐんま高崎で行われた BCL の集いでのワンショットである。会場となった居酒屋の外で BCL している写真。もう一人の彼は俺より 20 歳も若い中堅どころの BCL なのだが、こうやって馬鹿なことに付き合ってくれるのだ。ありがたいことです。

彼とは不思議な縁で結ばれていて、関西在住なのだがわざわざ夜行バスを使ってこういった集まりにも顔を出してくれる。一緒に山陰の集いにも参加した。神戸の集いの時もそこにいた。

ふだんはこれと言ってやり取りがあるわけでもないのだが、大事な集まりの時には必ず傍にいてくれるのだ。なんだかそういうのってうれしいじゃないか。

まだまだ彼とは BCL の話をいっぱいしてみたい。今度はいつ会えるだろう。その日が来るのを楽しみにしている。俺もまだまだがんばらなければいけないなあ。

また会おう。

せきやま☆れいわ

ネットラジオを楽しもう。

せきやま☆れいわ

インターネットで聞くネットラジオ。これも BCL のジャンルの一つと言っていいでしょう。世界中のネットラジオの中から厳選した番組をご紹介します。みなさんもぜひ聞いてくださいね。

Bhutan Broadcasting Service（BBS）
今夜もブータンの英語放送を聞いています。良好です。夕めし後の憩いの時間です。
毎日 1700-2100
http://202.144.155.12/radio1

JUMP 105.3 Pittsburgh
土曜日 22 時からの 2 時間はアメリカ・ピッツバーグの JUMP 105.3 Pittsburgh で「Twincle Time Countdown」を聞いている。珍しいキッズ向けの専門放送局だ。
http://radio.garden/listen/jump-105-3-pittsburgh/MXOjxu55

NFRS Toasty Radio 716
木曜は 2030 からの 30 分間、ニューヨーク州バッファローからの日本語放送を聞かなければいけない。いま、一番面白い海外日本語放送だと思う。
http://std1.ladio.net:8090/NFRS

KEXXX.Rocks
激動のウクライナ・キエフの KEXXX.Rocks は未だ元気にロックをかけてくれています。また幸せにみんなが音楽を楽しめる日がやってくることを望みます。ウクライナに平和を。
http://radio.garden/listen/kexxx-rocks/fICtbcHo

KEXXX FM
ВЫ ВСЕ СЛУШАЕТЕ НЕ ТО

プラモデル屋さんで買ったラジオ　　せきやま☆れいわ

初めてラジオを買ったのはプラモデル屋さんだった。

うちの２軒隣りがプラモデル屋さんだったのだ。ほぼ毎日のように顔を出していた。もう近所のクソガキ共のたまり場のようになっていた。毎日まいにち学校から帰るとそこでたくさんのプラモデルを眺めて過ごしていた。しかし小遣いには限りがあるので買えるのは月イチ程度だったと思う。それでも（自分のじゃないけど）プラモデルに囲まれた生活はとても裕福な気にさせてくれた。

ある日、プラモデル屋さんのおばさんが変わったものを見せてくれた。小さなラジオである。トランジスタ６石のスーパーラジオというやつだ。どのくらいの値段だったかは憶えていないが、ちょっと大きなプラモデルと同じぐらい（2000 円ぐらい？）ではなかったか。たぶん家にもラジオはあったと思うのだがなかなかにスマートな造りに目を奪われた。自分にとってラジオとの初めての出会いはこの時であったと言ってもよいだろう。

もう一目見て欲しくて欲しくてたまらなくなり、思い切って買ってしまった。ラジオとはどういうものかも知らず、どういう番組をやっているのかも知らずに買ってしまった。どうもその辺りの記憶が曖昧なのだが、かなりの衝撃的出来事であったことには変わりない。（ラジオの写真はイメージです）

余談だが、初めてシャープペンシルを買ったのもこのプラモデル屋さんなのであった。ここのおばさんはいろいろと小学生に魅力的なものを仕入れてはチラチラ見せて来るのであった。シャープペンシルはたしか 1000 円だったと思う。小学生の小遣いでは高い買い物になるがそのスマートな造りは鉛筆とは次元が違うのである。筆箱の中身が突然豪華になった気がした。

ふとここで気が付いたのだが、どうやら俺はスマートなものに弱いらしい。（笑）　ラジオと言いシャープペンシルと言い、目に入った瞬間にドキュンと来てしまったのだ。他にも何か無かったかな？　よく憶えていないがおばさんのチラチラ攻撃はとても強力であった。

さてまあ初めて買ったラジオだが何を聞いたのかはさっぱり憶えていない。日曜朝の「不二家歌謡ベストテン」とか「欽ドン」なんか聞いていたのだろうか。本格的にラジオを聞くようになったのはプロシード 2800 を手に入れた小学６年生の誕生日からだからその辺の番組を聞くようになったのもそれ以降のような気がする。

ひょっとすると初めて買ったラジオではほとんど何も聞いていなかったのかも知れない。手に入れた満足感だけで終わってし

まっていたのかも。そんな気がして来た。

では２番目に買ったラジオはどうだ。これもよく憶えている。少年マンガ誌の広告に載っていたAM/FMの２バンドラジオだ。ミリタリーな見た目がかっこ良かった。そして初めて買った６石スーパーラジオはAMだけであったがこのラジオにはFMというこれまた魅力的な世界観を持っているのだ。FMってなんだ？と言うわけである。当時はよくわからなかったがスイッチでAMとFMを切り替えられるので受信できるチャンネルが増えた気がして嬉しかった。（ラジオの写真はイメージです）

しかし当時住んでいた千葉県のFMバンドはNHK－FMとFM東京の２局しかなく寂しいものであった。まだJ-WAVEは無かった。とは言えFMである。AMとは違うのだよ。頭が高い！のである。俺はこのラジオを自慢気に持って悪ガキどもの元へと遊びに行った。そして歌謡曲や言葉のわからない洋楽などジャカジャカ流してはいい気になっていた。FM用のロッドアンテナが誇らしかった。BCLと出会うほんの数年前の出来事であった。そう、BCL以前の恥ずかしい時代の話なのである。たしかそのラジオもすぐに飽きてしまったのではなかったか。

さて俺にとってラジオとはなんだろう？と聞かれれば「音の出る箱」と答えるだろう。そうなのだ、そのまんまなのだ。音の出る箱に間違いはない。プラモデル屋のおばさんもきっとそう言うだろう。その箱に魅せられてしまった俺ってどうなのか。まあ開けたら白髪の老人になってしまうような箱よりは絶対いいね。そう、音の出る箱は楽しいのだよ。

時代は変わって今2022年に手元にある音の出る箱はこんなところだ。どうだ、なかなかスマートだろう。今も昔もスマートなものが好きなのである。

もしあの頃にプラモデル屋さんでラジオと出会わなかったらBCLを始めていなかったかも知れない。もう感謝しかない。風の便りに聞くところによれば何年か前に店を閉めてしまったらしいがもっとたくさんのプラモデルとかラジコンカーを買ってあげるべきであった。

今も毎日、音の出る箱と戯れている。今はインターネットを使ったラジオもあるのでPCやスマホでも聞くことができるが、やはりラジオは箱で聞きたい。そこでBluetoothの付いたラジオに飛ばしてそこから音を出している。それだけで気分が違う。スマートに行こう。

そうそう、最後に付け加えておきたいことがある。そのプラモデル屋さんの名前は「ハッピー」さんであった。ハッピーさんで買ったラジオ。またあの頃に戻りたい56歳の俺でした。

（了）

屋外でのラジオ入感調査　　せきやま☆れいわ

屋外ではどのくらい聞こえるかポータブル機を持って近所を歩いてみた。ターゲットは 5025kHz の Radio Rebelde。通行量の多いバイパス添いを歩いたのだが時間が早かったこともあってかかすかにしか聞こえない。

道路から少し離れた畑の中では少し聞こえていた。送電線からも離れていたのが良かったのかも。それでも僅かに聞こえるのみ。

さらに 19 時台に往復 30 分ぐらいをラジオを持ちながら徘徊してみた。ターゲットは 5020kHz の SIBC。普通に田舎の市街地だが思ってるほどノイズが酷いわけでもない。道中ほぼ同じ状態で聞こえていた。良くも無し悪くも無し。家に帰るとうちで聞くのが若干良かった。アンテナの地上高と受信機の性能の差なのかと思う。

これ、なかなか面白い。こんどはノイズ源の少ない田んぼ道を歩いてみようか。

自宅から 3 分ほど歩いたところの田んぼ道をラジオを持って調査してみた。5020kHz の SIBC が良好に聞こえている。試しに 5055kHz に合わせてみたらオーストラリアの 4KZ も良好に聞こえているではないか。周囲 200m ぐらいにノイス源の無い条件ではポータブルラジオでもこんなによく聞こえるのだなあ。SINPO＝35433 ぐらいであった。そのまま住宅街に入るとノイズレベルが上がったようでまるで聞こえなくなった。家に戻って 4KZ を聞いてみたら SINPO=25332 ぐらいで聞こえていた。うちもそんなに悪いロケーションではなさそうだ。BCL を FB に楽しもう。

Haiku Radio

俳句ラジオ

せきやま☆れいわ

The AOR AR3030 advanced features include: DDS (Direct Digital Synthesizer) with patented NCO (Numeric Controlled Oscillator) that dramatically improves carrier to noise ratio. This all mode receiver tunes from 30 to 30 MHz. Ten Hz tuning accuracy insures precise tuning. A synchronous detector improves AM signals that are fading. The supplied 6 kHz filter is Collins and the 2.4 kHz is Murata. Manual uning is via the large, smooth main tuning knob. You may also enter desired frequencies directly via the keypad. A built in TCXO (Temperature Compensated Crystal Oscillator) provides 5 PPM stability. Other refinements include: AGC control with off position, large amber backlit LCD, analog S-meter, RF gain, Squelch, dual VFOs, RS-232 serial interface and 100 memories with scan. The AR3030 can also operate from eight AA cells (not supplied) stored internally. The rear panel has a BNC antenna jack. Includes AOR AA3030 external power supply (12 VDC @1A).

我がラジオ遍歴記

鶏林書房

特に受信機のマニアではないのですが、振り返って見ると、ＢＣＬを始めて以来、けっこういろいろな種類のラジオを入手していました。

そこで今回、これまで使った受信機について紹介しようかと思ったのですが…。

始めて購入した短波の受信出来るラジオはナショナル(現パナソニック)のクーガ RF-888 です。デザインはかっこよかったのですが、短波は 3.9～12MHz しか受信出来ませんでした。それでもＢＢＣやラジオ・オーストラリア等、様々な日本語放送が受信出来ましたので、それまでの中波オンリーのＢＣＬ活動の幅が一挙に広がりました。

その後、社会人になって給料貰って最初に買ったのはもちろん短波ラジオでした。確か、Sony のスカイセンサーシリーズのどれかだと思ってネットで検索したところ、筆者の購入したものが見当たりませんでした。その後、韓国旅行に行く時に買った短波放送の出来るラジカセ、初めて買ったデジタル式の受信機等々の姿もありませんでした。

そして日本のメーカーの大半がワールドワイドラジオすなわちＢＣＬラジオの生産を中止したということを知り、驚きました。そういえば、3 年位前、ヨドバシカメラに行った時、ラジオ売り場を見たところ筆者がイメージする短波ラジオが全くありませんでしたね。

あのソニーがワールドワイドラジオを作らなくなるとは夢にも思いませんでした。ＢＣＬブームが去っても短波放送のリスナーがいる限り細々とでも作り続けるだろうと信じていましたので。

考えてみれば今は 20 世紀とは違い、外国の情報はネットを通じて簡単に入手出来るようになりました。筆者自身もネットを利用して外国情報を入手しています。それゆえ短波が受信出来るラジオの需要が無くなったのかも知れません。

ただ、これは日本や韓国、台湾、欧米等の自由民主主義の国家に限ったことで、そうでない国はネットの閲覧も限られていています。こうした国々ではまだまだ情報源として国外からのラジオ放送は貴重な情報源といえるでしょう。

そこで、かつてのソニーの役割を今は中国のメーカーが担うようになりました。筆者が久々に購入した短波ラジオも中国のメーカーの製品です。

偶然、ネットで見つけ、短波受信機とは思えない可愛らしさに思わず買ってしまいました。最近は全然短波放送など聴いていない(というより受信出来ないのです(涙))ので短波ラジオなど必要ないはずなのですが、欲しくなってしまうのはＢＣＬの性（さが）なのでしょうね(苦笑)。

で、このラジオ～TECSUN・PL368 ですが、先日、郊外で受信を試みたところ、それなりに良好でした。ただ使い勝手が今一つというか何か手に馴染まないといった感じです。やはり、長年使ったメーカーのものがいいですね。

ナショナルクーガ RF888

Sony　ICF－SW07

続　撮りラジ　今井　靖

Canon
15340

UP
GYRO ANT
EXT ANT
FM ANT
AM ANT
NO MERCURY ADDED
Panasonic
NEO
TOP SELLER
SINCE 1931
MODEL No. RF-1150
Made in Japan

FM/AMラジオ
ICF-51
手のひらサイズ・
コンパクトラジオ
ワイドFM
FM補完放送
FM
AM
ダイヤル
選局
単4形
乾電池
2本付属
SONY
SONY

INDICATOR
ANT PUSH
SET TIME
TUNING
FM SW MW
FM WIDE BAND
FM-MW-SW TUNED RF AMPLIFIER
ON DX
OFF LOCAL
FM AFC MW
MINUTES
OFF TIMER

COUGAR 115 5 BAND RECEIVER
LIGHT
POWER
ON
OFF
TONE
BASS
TREBLE
MIN
MAX
VOLUME
TUNING/BATTERY
TUNING/BATTERY INDICATOR
FM AFC
MW SENS
DX
LOCAL
FM MW SCALE SW1 SW2 SW3
BFO OFF ON
MW
SW1
SW2
FM
BAND
FINE TUNING
120 MINUTES ON-OFF TIMER
National Panasonic

KTWR eQSL Collection

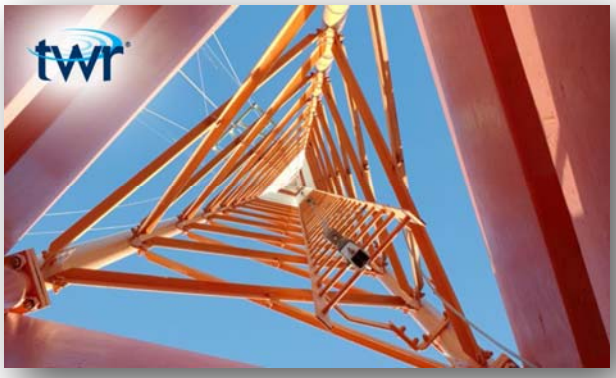
JI7HWJ / ささきあきひこ

19-A

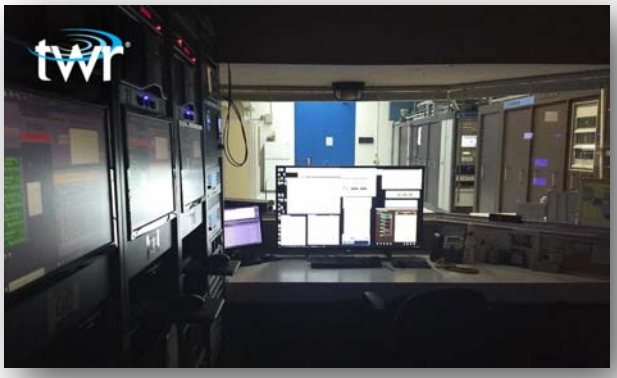
19-B

19-C

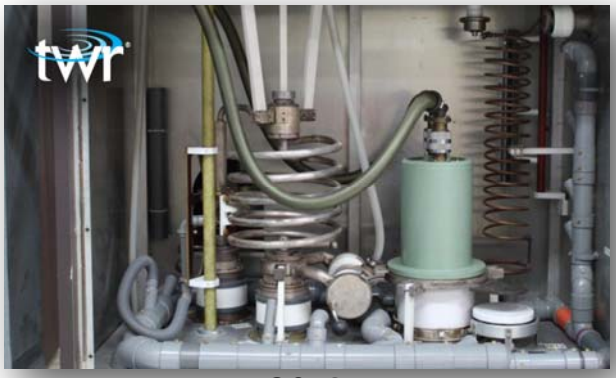
19-D



20-A



20-B



20-C

20-D

20-E

21-A

21-B

21-C

TWR Guam （KTWR） からDRMによる日本語放送が開始された当時から毎週聞いてはいたのですが、当初はレポートを送ることが無かったというか、受信するためにSDRとデコードするソフト（Dream）の設定で試行錯誤を繰り返していたため余裕が無かったのが正直なところでした。

なんとか設定も上手くいき余裕が出来てきた頃に、ある方のブログでDreamのログファイルを添付した受信報告書をGuamでは求めていると言うことを知りE-mailで送るようになりました。

SNS等で他の方（特に西日本）は良好に受信出来ているにも関わらず、拙宅（福島県）では状態が良くなくログファイルと共に怪しい英語でコメントを送っているとGuam局の技術担当からメールで返信を貰えるようになった。毎週の受信報告書とメールのやり取りで、北日本（東日本）では状態が悪くなるのは把握しており、改善するように取り組んでいるとのこと。

私の受信報告書が日本最北からの報告であり、とても役に立っているとのこと。お世辞かどうかは抜きにしても、これは毎週送らなければいけないと勝手に思い込みほぼ毎週送るようになりました。

同局のeQSLにはデザインごとに発行年が入ったカード番号があり2019年が19-A、19-B、19-C、19-Dの4種類、2020年が20-A、20-B、20-C、20-D、20-Eの5種類、2021年が21-A、21-B、21-Cの3種類が発行されており、2022年3月現在で12種類のデザインが発行されている。

2021年のデザインが発行開始されたのは2021年11月でしたので、2022年のデザインはまたまだ先になると思われます。個人的にはGuamの綺麗な写真を楽しみにしています。

順に送ってくれていた時期もありましたが、QSL発行の担当が変わってからランダムに送られてくることが多くなっています。コンプリートするには12通の受信報告では無理になっていると思います。

私は上記理由から殆どDRM放送を聞いての受信報告書ですが、フレンドシップラジオなどのアナログ放送を聞いての受信報告書に対しても同じデザインのカードが発行されていますのでチャレンジしてみて下さい。受信報告書はE-mailまたはTWRのフォームから送ることが出来ます。もちろん英語です。

ラジオのある生活

佐藤弘敏

インタビュー

カムカムエヴリバディ

ちょっとお兄さん、ラジオ聞いてかない？

おお、珍局が聞こえる

海外日本語短波放送「ラジオタイランド」応援記

坂田　好広（かぴとう）

「みなさんこんばんは！今日は○月○○日　○曜日です！」と、小島秀美さんの
元気なアナウンスで始まるラジオタイランド日本語放送。
毎晩22：00JSTから15分間、タイの首都バンコクから最新のニュースと音楽を
届けてくれます。
今シーズンからは9390kHz。ウドンタニー県のVOAの送信所からの短波放送です。

歴史は古く1978年7月1日に最初の日本語放送が開始されました。
開局当時からしばらくは、短波の受信状況は悪く殆ど受信できない難局の1つでしたが、
VOAの送信所からの送信の開始で飛躍的に受信状況がよくなりました。

長年、毎日、当たり前のようにこの時間になると聞いていました。
他のメディアでは、ほとんど報道されないタイのニュースと曲名の紹介
はありませんが、現地の音楽が1曲流され、ゆったり聞いておりました。

冷静で落ちついた口調の、みやいよしあきさんと元気な小島秀美さん
のアナウンスが心地よく、秀美さんは「それでは次のニュースです！」と
声のトーンが底抜けに明るく、正にBCLのアイドル的な存在だと
思います。

ところが昨年6月、BCL諸氏を驚かせる報告が突然、
みやいよしあきさんからありました。日本語放送を6月いっぱいで
終了するというものでした。
近年海外の国際放送が激減。日本語放送が少なくなる環境の中、衝撃的な出来事でした。

ファンは多く、番組を聞いたリスナーがツイッターで番組内容、受信状況をレポートしていました
が、ツイートもせず聞いていた人も多かったのではと思います。
誰からともなく「日本語放送をやめないで！」コールがおきました。

ツイートでつぶやく人が増え、毎日Ｅメールで受信報告を送信する人、局に英文で
抗議する人等、様々な応援合戦が始まりました。

私はツイートで応援を続けました。「＃ラジオタイランド」を入れてつぶやいていると、
ある方から「@RWorldservice」をつけると、局のスタッフが見るので効果があると
アドバイスをいただき、即実践したりしました。
ツイートする人は毎日増え続けました。
しかしながら、局からは公式にも非公式にも何の反応もありませんでした。

半ばあきらめながら、7月1日になり、固唾をのんでラジオの前で待っていました。
22：00、いつものように開始を知らせる鐘の音が鳴りました。
その後、なんといつもの「みなさんこんばんは！」の声が聞こえてくるではありませんか。

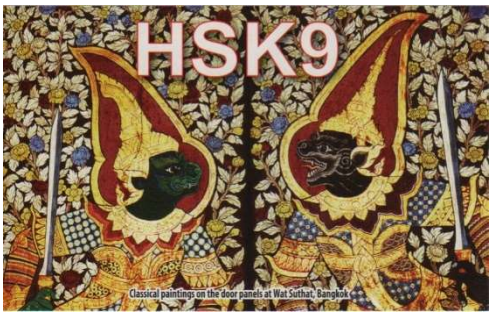
大喜びでツイートすると、応援を共にしてきた皆さんからもコメントが続々届き、
歓喜の嵐となりました。

局からは、その後コメントもなく、ラジオタイランド日本語ファンの応援の効果かどうかも
定かではありませんが、その後も放送は継続され現在に至っております。

何らかの局方針の変化につながったことは確かです。
海外国際放送で、一度終了が宣言された日本語放送が覆り、継続したケースは少ないの
ではないでしょうか。

その後、みやいよしあきさんが退社され、現在は小島秀美さんが、1人で日本語放送を
続けています。これからも毎日のツイートを欠かさず応援を続けていきたいと思います。
皆さんの引き続きの応援をよろしくお願いいたします。

★ラジオタイランド日本語放送★
・放送時間：毎日22：00～22：15JST
・周波数：9390KHz
・担当アナウンサー：小島秀美さん
・ベリカード：タイの自然・文化遺産等の写真
　こちらは2019年に頂きました。　→



いっしょシリーズ　Vol.7

「北京放送」といっしょ

植村 昭男

中国国際放送を訪問したのは2004年8月、2016年7月、2018年8月の3回。

この局は中波、短波とも強力に受信できるという事もあり、よく聴いてきた海外日本語放送の一つ。私がBCLを始めた時は北京放送、そして1993年から中国国際放送と名称が変わったものの、現在も放送では「こちらは北京放送、中国国際放送局です」のアナウンスがあり、ここでは私にとって最も馴染み深い「北京放送」の局名を使わせていただく。

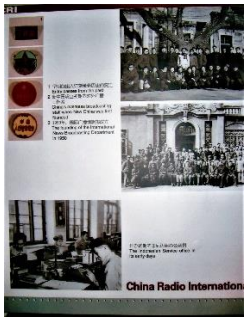
2004 年、初めて北京放送にお邪魔したこの時が私にとって初めての中国旅行でもあった。2004 年 8 月 7 日、関西空港から中国国際航空で北京首都国際空港に到着。

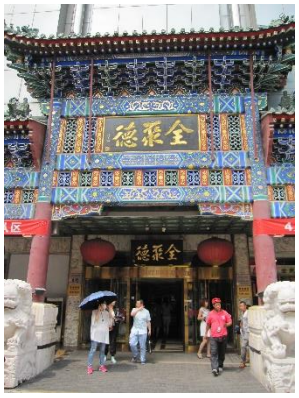
北京故宮博物院や天安門広場、繁華街の王府井、万里の長城、天壇公園などを観光し、北京放送へは 9 日 9:30 に訪問。地下鉄八宝山駅を降りると大きな局舎が見え、初訪問でも迷う事なく到着できた。局舎入口の守衛所にある内線で日本語部へ連絡すると、番組でお馴染みの朱丹陽さんが迎えに来てくださった。

日本語部室やスタジオ、歴史を感じさせる局の資料やリスナーから贈られた品物が展示されているホールを見学し、日本語部スタッフの皆さんとお茶をいただきながら歓談。その後、朱さんが番組用にインタビューさせてほしいとの事で、再度スタジオへ。この旅行や番組感想などを、妻と 30 分余りお話しさせていただいた。

このインタビューは 3 か月後に放送され、しどろもどろになりながら話す二人のインタビュー番組を赤面しながら聴いた事も、旅行の良い思い出のひとつとなった。

左：朱丹陽さん





北京紫禁城　　昼食は全聚徳の北京ダック

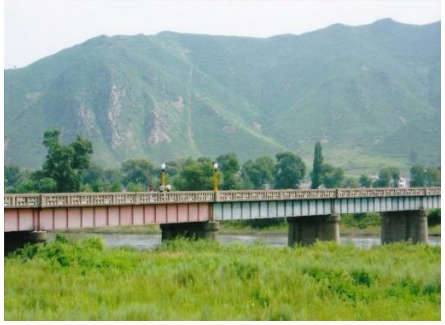
この日の夜は空路、吉林省延吉市へ。中国でありながら韓国北朝鮮のような不思議な雰囲気が感じられる延辺朝鮮族自治州を観光。岡山でも夕方から1206kHz でよく聴こえる延辺人民広播電台も見学希望していたが、残念ながら外国人は局内立入禁止との事。受信確認証を知る局員がいないため受信報告に未対応だった頃で、リスナーへの返信サービス再開を局員にお願いする。

吉林省図們市の街並み

図們江広場

図們江遊覧船乗り場（対岸は北朝鮮）

頻繁に行き交う遊覧船


橋梁の青色部分から北朝鮮

船はかなり北朝鮮寄りを航行

北朝鮮領内？を遊覧中

図們バスターミナル

延吉市の中心部 延吉大橋

延辺人民広播電台

延吉の朝市

朝市で古書も販売

延吉の北朝鮮レストラン

朝鮮の声でお馴染みの曲が多い歌謡ショー

胸にバッジ着用の服務員

延吉駅

朝鮮の声でもお馴染みの長白山(白頭山)へ

長白山頂のレストハウス

この日は好天だった長白山山頂

長白山名物 温泉蒸しの卵とトウモロコシ(美味!)

高麗人参や鹿の角の販売店

延辺名物 羊肉串焼き

广播收听证

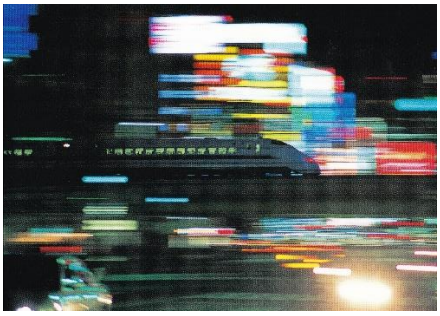
亲爱的朋友：植村昭男

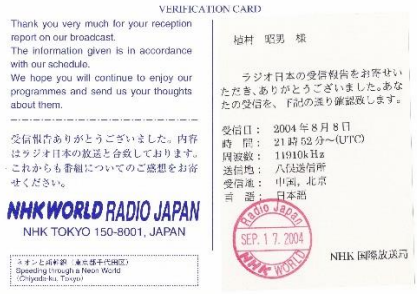
兹证明您 2012 年 7 月 21 日(时刻北京时间 19：08 ～ 19：44) 的收听报告，频率 1206KHz 千周，符号本台节目

欢迎继续告诉我们收听情况。

人民广播电台

2012 年 8 月 1 日





VERIFICATION CARD

Thank you very much for your reception report on our broadcast.
The information given is in accordance with our schedule.
We hope you will continue to enjoy our programmes and send us your thoughts about them.

受信報告ありがとうございました。内容はラジオ日本の放送と合致しております。これからも番組についてのご感想をお寄せください。

NHK WORLD RADIO JAPAN
NHK TOKYO 150-8001, JAPAN

植村 昭男 様

ラジオ日本の受信報告をお寄せいただき、ありがとうございました。あなたの受信を、下記の通り確認致します。

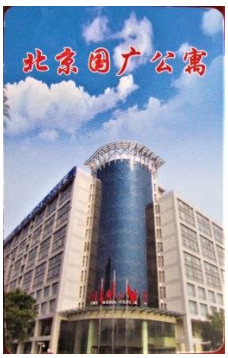
受信日： 2004年8月8日
時 間： 21時52分～(UTC)
周波数： 11910kHz
送信地： 八戸送信所
受信地： 中国，北京
言 語： 日本語

Radio Japan SEP. 17. 2004 NHK WORLD

NHK 国際放送局

2 回目の北京放送訪問は 2016 年 7 月 22 日。約束していた 14:00 より少し前に局へ到着、日本語部お便り返信係・薛移さんが出迎えてくださる。2004 年に訪問した時は休暇中のため残念ながらお会いできず、薛移さんとは今回が初対面。北京滞在中は大変お世話になった。この日は前回訪問して以来、宿泊したいと思っていた局舎隣の北京國廣公寓・CRI MEDIA CENTER への宿泊予約を薛移さんにお願いしていたので、國廣公寓で宿泊手続きを済ませてから局舎へ。

CRI の最寄り駅･地下鉄八宝山駅



北京國廣公寓　　客室カードキー

2 階の喫茶室でコーヒーをいただきながら QSL カードや切り絵制作発注などお便り返信係の仕事、日本語部について興味深い話を聞かせていただく。

薛移さんの奥様は CRI ベトナム語部で勤務されている李慧瑩さん。ご夫婦揃って大の旅行好きで、旅先での写真が日本語部の QSL で度々使われていた。

13 階の日本語部室へ入ると、前回訪問時にお世話になった朱丹陽さんからお声掛けいただく。妻とお邪魔した時の事も覚えていてくださり、久しぶりの再会を喜び合う。局での仕事や中国旅行、家族の事など互いに話が尽きない。

途中、休憩がてら社員食堂で、CRI 名物のお粥をご馳走になる。

雑穀が合わさった見るからに健康的なこのお粥、局員は無料でいただけるそうで、素朴な味わいがあって美味しい。

右：薛移さん

12 年ぶりにお会いした朱丹陽さん

日本語部スタジオ

この後は王穎穎日本語副部長や任春生さん、高橋恵子さんにお会いし、番組についてお話を伺う事ができた。この翌年、2017 年 5 月末で退局された高橋さんにお会いできた事は、今から思えば大変貴重な機会となった。他にも数名の日本語部スタッフがいたが、皆さん、実際に番組出演する事のない映像やネットコンテンツ担当で、知らない方ばかり。結局、この日は日本語部の皆さんのご厚意に甘えて、薛移さんの退社時間 17:00 まで楽しい時間を過ごさせていただいた。局舎前で自転車で帰宅する薛移さんを見送り、國廣公寓へ。

お便り返信係のデスク

左:任春生さん、右:高橋恵子さん

薛移さんは自転車や地下鉄で通勤

局スタッフ通勤用バス

國廣公寓は局舎のすぐ隣

國廣公寓フロント

部屋からの眺め

宿泊した6階の部屋は広々

リビングルームから2つの寝室へ

各寝室はバストイレ付きでwifi完備

部屋の電話には局名ロゴ

ここは局の外国人専門家や放送関係者、ゲストのための施設で、今回宿泊できた事はとても幸運だった。部屋はツインルームが 1 室のタイプ、ツインルームにリビングルームが付いた 2 室のタイプ、ツインルーム 2 室とリビングルームが付いた 3 室のタイプと 3 種類。家族で宿泊の今回は折角の機会という事で奮発し、ツインルーム2部屋+リビングルームの予約をお願いした。このタイプの部屋あたり一泊料金は480人民元、当時のレートで7600日本円ほどで、支払いは人民元か銀聯カードが利用可能。國廣公寓内にレストランはないものの、薛移さんの計らいで食事はCRIの社員食堂を使わせていただける事になった。

部屋で暫し寛いでいると、頤和園など北京観光をしていた妻と娘が到着。
夜は鳥の巣こと国家体育場や水立方こと国家水泳センターがある北京オリンピック公園を見学する。ライトアップされた各施設が結構絵になっている。
夜でも人出が多く賑やかで、まるでお祭りに来ているような感じだった。

地下鉄八宝山駅からオリンピック公園へ

鳥の巣

水立方

オリンピック公園の周遊バス

翌朝は8:00前に食堂に行き、中国ではお馴染みの主食の饅頭やお粥をいただく。饅頭よりはお粥の方が私好みの味。朝食の後は 10:00 のチェックアウトまで、國廣公寓での時間を家族でまったりと楽しむ。
宿泊予約から食事に至るまで大変お世話になった薛移さんに感謝！

CRI 社員食堂で朝食

VERITICA
Thank you very much for your reception report on our broadcast.
The information given is in accordance with our schedule.
We hope you will continue to enjoy our programs and send us your thoughts about them.

受信報告ありがとうございました。内容はラジオ日本の放送と合致しております。これからも番組についてのご感想をお寄せください。

NHK WORLD RADIO JAPAN
NHK, TOKYO 150-8001, JAPAN
nhk.jp/nhkworld

「故郷の川」(高知県)
"Homeown River"
(Kochi Prefecture)

植村　昭男　様

お送りいただいた受信報告を、下記の通り確認致します。

受信日：　2016年7月22日
時　間：　21時50分~22時20分(UTC)
周波数：　11910 kHz
送信地：　八俣送信所
言　語：　日本語
受信地：　中華人民共和国　北京市

NHK 国際放送局

新幹線 北京南駅

地下鉄 北京南駅から CRI へ

2 年ぶりの八宝山駅

局名が新調された局舎

3 回目は 2018 年 8 月 15 日に北京放送を訪問。この年末で定年退職となる薛移さんに前回訪問でお世話になった事も含め、日本語部の縁の下の力持ちとして長年尽力されたお礼をぜひ直接お会いして伝えたかった。

「CRI 中国国際広播電台」の文字が新しくなった局舎には 11:00 前に到着。

前回同様、薛移さんが入口で出迎えてくださる。

局入口

日本語部訪問手続き中

中国国际广播电台 进门证 NO:8011400

注意事項

来宾部门：
来宾姓名：
人数：1
来台时间：
接待部门：
经办人：
审批人：
2018年8月15日

第一联

社員食堂で昼食

「食堂が混む前に昼食にしましょう」との事で、日本語部へお邪魔する前に社員食堂で昼食。2 年前は 1 階のみにあった食堂は 3 階と 4 階部分にまで広がり、今回は 3 階でランチをご馳走になる。私達が行った時には、既に席がかなり埋まっている状態でとても賑やか。山盛りランチを爆食している局スタッフの皆さんを見ていると圧倒され、改めて中国に来ている事を実感する。

1 時間ほど近況を話しながら昼食を楽しくいただき、日本語部へ。

局私書箱　　左：朱丹陽さん

今回も朱丹陽さんが出迎えてくださり、薛移さんも交えて局についてお話を伺う。この頃はリスナーへの返信という通常のお仕事に加え、2018 年末の退職日までお便り返信係のデスク周りや大量の資料整理で忙しかった薛移さん。

未消化の有給休暇がかなり溜まっていて、お会いしたこの時点で残りの出勤日数も既に残り少ないとの事。日本語部の予算が徐々に削減されていく中、従来の印刷版 QSL カードやデザインが毎週変更される E-QSL、リスナー誕生日や暑中見舞いカードなど、日本のリスナーに少しでも喜んでいただきたいとリスナーサービスを工夫し、頑張ってこられた薛移さんに心より感謝したい。

リスナーと日本語部を繋いでいたお便り返信係が無くなってしまった現在、様々な資料で埋まる薛移さんが使っていたデスクはどのようになっているだろうか。この時は定年退職記念にと薛移さんに心ばかりの品をお渡しし、15:00 まで局へお邪魔させていただいた。今回もお忙しい中、温かく迎えてくださった薛移さん、朱丹陽さんはじめ、日本語部の皆さんに厚く御礼申し上げたい。

デパートの短波ラジオ売場（興奮のあまり自分への中国土産に TECSUN PL-310ET を購入･･･）

そして旅行から帰って間もない10月初め、薛移さんから有給休暇を取って日本に行くので、岡山でぜひ会いたいとの連絡をいただく。定年退職するにあたり、今までの御礼がてら西日本の友人を訪ね挨拶まわりをする旅で、10月23日に関西空港着、30 日に徳島から岡山に来て 1 泊し 31 日に鳥取に向かいたいとの事。当日は 10:00 過ぎに JR 岡山駅で薛移さんをお出迎えし、倉敷美観地区へ。日本語部の現在や薛移さんのこれから、旅行の話をしながら倉敷川畔をそぞろ歩き。昼食は老舗旅館の和食御膳。味は勿論の事、器に美しく盛り付けされた料理や旅館の美しい庭園風景もとても喜んでくださり、料理や庭園の写真を盛んに撮影している薛移さん。夕方は岡山城近くのホテルにチェックインし、後楽園や岡山城周辺を散策。そして翌朝、特急で鳥取に向かう薛移さんを岡山駅まで送るという、あっという間の岡山での楽しい再会のひとときだった。

帰国された薛移さんからは、久しぶりの日本旅行で各地の友人との再会が叶い、大満足だったとの御礼の連絡をいただき、私も嬉しいかぎり。

薛移さんがＥメールでお送りくださる写真

この他にもハムフェアでの王洋さん、王小燕さんとの出会いも忘れられない思い出で、インタビューに応じながら楽しくお話しさせていただいた事が懐かしい。早くコロナ禍が終息し、日本語部の皆さんとまた会える日を楽しみにしている。近年はこれまでのラジオ放送からインターネットコンテンツへと比重を移しつつある北京放送。徐々にラジオ番組制作が縮小している現状は大変残念だが、中波や短波放送で温かみのある日本語放送を期待したい。

中国国際放送(北京放送) 日本語放送

・放送時間と周波数 1900～1957：7325kHz、11620kHz
2000～2057：1044kHz、7325kHz、11620kHz (再放送)
2100～2157：1044kHz、7325kHz、11620kHz (再放送)
2200～2257：1044kHz、7325kHz、7410kHz (再放送)
2300～2357：1044kHz、7360kHz、7410kHz (再放送)
0000～0057：1044kHz、7410kHz、9585kHz (再放送)
0700～0757：9535kHz、13640kHz (再放送)
0800～0857：11680kHz、13640kHz (再放送)

・お便りの宛先 中華人民共和国 100040 北京市石景山区石景山路甲 16 号
中国国際放送 日本語部
E-mail：nihao2180@cri.com.cn (日本語対応)

・局ホームページ https://japanese.cri.cn/

・番組紹介 月～金：ニュース、ハイウェイ北京
月、水、土：キーワードチャイナ
火、金、日：47 都道府県で実践中国語
木、土：声に出して読みたい中国語
土：日中国交正常化 50 年の歩み、ハイウェイ北京(木)再放送
日：歌で学ぶ楽しい中国語、中国メロディ、ラウンジトーク

・スタッフ 王丹丹さん：日本語部長
王穎穎さん、王洋さん：日本語副部長
劉叡琳さん：ハイウェイ北京(月)
王小燕さん、斉鵬さん：ハイウェイ北京(火)
劉非さん：ハイウェイ北京(水)
星和明さん：ハイウェイ北京(水)、ラウンジトーク
孟群さん：ハイウェイ北京(木)、歌で学ぶ楽しい中国語
任春生さん：ハイウェイ北京(金)
謝東さん：キーワードチャイナ、声に出して読みたい中国語
張怡康さん：47 都道府県で実践中国語
梅田謙さん：47 都道府県で実践中国語、ラウンジトーク
黄競さん：日中国交正常化 50 年の歩み、中国メロディ
劉叡さん：ラウンジトーク
小林千恵さん：歌で学ぶ楽しい中国語
ニュースは朱丹陽さんや多くのスタッフが担当
他、インターネット、映像、渉外担当スタッフが多数在籍

鈴木円順の JAZZ と SAX と BCL のよもやま話

第 2 話　基本に立ち返る🐸

諸事情（本業が多忙なせいもあり）により久々の連載執筆です。

それに合わせてペンネームも大蛙から鈴木円順に変更しました。

前のペンネームは発音すると人名に聞こえない上、一部の AI で人名と認識されない予期せぬアクシデントもあったり。

名前の一部はご先祖様より拝借致しました。

微力ながら血脈のルーツを辿り基本に立ち返ろうと言う五十路途上の行動の一つでもあります。

音楽ルーツが一体何処にあったのか、、

考えれば全てラジオから流れた曲がきっかけだったと断言してもいいぐらいであります。

1981 年中学 1 年生の時。

当時ラジオからある曲が流れて来て、まさに耳を奪われました。

アコースティックギターとは違うギターのコードカッティングのイントロ。

男性の抜けるような高音のボーカル。

クラシックの SAX とは違う太くて鋭い音のアドリブソロにボーカルに絡むフレーズ、、

かなりの衝撃を受けたその曲は山下達郎さんの「SPARKLE」。

昨今の世界的シティポップブームで広がっていった達郎さんの名曲の一つでもあります。

（多分ラジオ番組は NHK-FM の山下達郎のサウンドストリートではなかったかと）

ラジオを聴いて翌日すぐ貸しレコード屋に走り（当時裕福でなかった）、レコードのジャケットに書かれた演奏ミュージシャン名を調べその方達の他の演奏を探す日々が始まった訳です。

この SAX プレイヤーは土岐英史さん。

フュージョンから 4 ビートまで演奏される事が判り、聴いていくうちに自分でも吹きたくなってしまったのが 1984 年。

高校入学と共に吹奏楽部に飛び込んだものの、担当はトランペット。

念願の SAX を始めるのは上京後の 1987 年。

上京後の初ライブハウスは今はなき六本木ピットインの土岐英史リオソンだったのは必然だったのかもしれません。

土岐さんには 2000 年代に一度お会いしていろいろお話しさせて頂き、感動したのが昨日の事のように覚えています。

（土岐さんは過日残念ながら虹の橋を渡られました。改めてご冥福をお祈りします）

地方のいち中学生で楽器の経験もなく、音楽の成績も最底辺を彷徨っていた事を考えるとラジオから流れてきた曲が一生を決めた、と言っても言い過ぎではないと思っております。

ラジオで運命の曲に出会って以来、FEN、VOA の JAZZ 番組、ラジオ韓国（現 KBS ワールドラジオ）など短波でも音楽番組を聴きまくり、ろくに英語や外国語がわからなくても世界の音楽にラジオで触れる事が出来た事が今あると思っております。

今はラジオだけでなく、radiko やネットラジオ、サブスクリプションサービスなどで音楽に常に触れる選択肢は広くなりました。

でも敢えて今でも中波、FM、短波ラジオプログラムから流れる音楽からは耳が離せません。

選んで聴いてるのではなく「予期せぬ音楽に触れた時の感動」と言うハプニング性を感じる事が出来るのはラジオならではの良さではないでしょうか？

この辺の話はかなりの分量がありそうなので今後のコラムにぼちぼち書いて行こうかとも思っています。

皆様にとって「ラジオで聞いた忘れられない曲」は何でしょうか？

そのエピソードでラジオの楽しい話が弾むような、そんな楽しい時間があるよう願っております

ラジオとおやつ

英国なんちゃって BCL おばさん

台所に置いているラジカセのスイッチを入れて･･･

Heart を聴きながら、ガトーショコラを作りました。

Lyca Radio を聴きながら、サモサを作りました。

Radio Caroline を聴きながら、バターナッツかぼちゃプリンを作りました。

Smooth Radio を聴きながら、はちみつレモンパンを作りました。

Classic FM を聴きながら、スコーンを作りました。

Absolute Radio を聴きながら、チーズケーキを作りました。

BBC Radio 3 を聴きながら、あんパンを作りました。

NHK ワールド・ラジオ日本の「ちきゅうラジオ」で紹介されたフィンランドのお菓子、ラスキアイスプッラとルーネベリタルトを作ってみました。

Radio Samanalaya で紹介されたスリランカ料理、じゃがいもの炒め物「アラ・テルダーラ」を作ってみました。

夢のラジオを聴いた日

11 月 12 日（金）

家に帰ると 1 通の手紙が届いていた。

招待状
日時：11 月 27 日（土） 18:30 jst
集合場所：高崎駅 みどりの窓口前

内容はたったこれだけ。差出人の名前は無い。それにパソコンで書いてプリントアウトされた文字なので、どんな人物なのか想像もつかない。きっとイタズラか何かに違いない。気味が悪いのでさっさと捨ててしまおう。

11 月 13 日（土）

「ダメだ・・・やっぱり気になる。」
シュレッダーにかけて捨ててしまおうと思ったけど、集合場所を見てある人物が思い浮かんで留まった。以前特に懇意にしてもらっていた BCL サークルの R 先輩だ。
一晩悩んで、結局高速バスのチケットを手配してしまった。久しぶりに先輩に会いたくなったからだ。行ったとしても集合場所を遠くから眺めてみて先輩の姿が無かったり、別の怪しそうな人が居たりしたらさっさとその場を離れて帰れば良いだけだし。

11 月 14 日（日）

久しぶりに思い出した先輩のことについてネットで調べてみた。数年前のブログ記事が見つかったけど、ちょうどその年の誕生日を最後に更新が途絶えていた。
“明日の誕生日に BCL やめるよ宣言。”
なんだよそれ。別にそんなのきっぱり決めて辞めるようなものではないじゃないか。と思いながら、自分なんかもっと前にラジオから遠ざかってしまっていたのだから、とやかく言える身分ではないのだけれど。それにしても、当時はホントに楽しかった。全国あちこちでミーティングや飲み会なんかやったりしてて。当時もそれほど熱心にラジオを聴いていたかと言うとそうでもないけど、そんなイベントにちょくちょくを顔を出してはみんなの BCL 話を聴いて刺激を受けていたのだ。そんなイベント事もその後世界的に流行した感染症のおかげですっかり無くなってしまった。ラジオを聴くなんて一人でできることだけど、やっぱりいろんな人に会って話をしたり聴いたりして刺激しあって盛り上がるものなんだと、今だから特にそう思える。

11 月 19 日（土）

平日は仕事が忙しくて、家と会社を往復するだけでアッという間に過ぎてしまった。今日は久しぶりにラジオを聴いてみよう。押入れの奥にしまい込んでいたラジオを出してきた。ちっちゃなノートパソコンのようなパカパカ構造が気に行って中古で購入した SONY ICF-SW100S だ。乾電池 2 本がちょうど家にあったので良かった。土曜日の朝と言えば・・・確か日本語放送をやっていたハズ。今もやっているのだろうか。周波数はどこだったかなぁ。ネットで調べるとすぐに分かった。

放送が終わった後は適当に周波数を変えながら聞こえる放送をアチコチ聞いてみた。インターネットで周波数を調べられるのはラクでありがたいけど、適当に周波数回してアテもないドライブのような、大海原の大冒険のような、こうした楽しみ方のほうがイイ。

11 月 26 日（金）

定時に仕事が終わると足早に夜行高速バス乗り場へと急いだ。大阪から高崎への最安コースは夜行バスだ。高崎駅に着くのは早朝だから、夜の集合時間まで観光でもして時間をつぶそう。

11 月 27 日（土）

集合時間が近くなってきたので、高崎駅みどりの窓口を遠めに見てみた。ピンクの帽子をかぶった R 先輩が黄色いプラカードを持って立っているではないか。一気に心拍数が上がった反面、やっぱりかという想いも湧いてきた。

「お久しぶりです、R 先輩。招待状ありがとうございます。でも、差出人の名前くらいちゃんと書いてくださいよ。」

「いやぁ、オレじゃないんだよね、それ。オレも招待された側だからぁ。でも、これから行く居酒屋はオレの名前で予約してあるから、みんな揃ったら連れて行けって指示があってさぁ。」

R 先輩の隣には美優さんの姿があった。

「あら、ナナちゃんも来ていたのね！」

「美優さん、お久しぶりです。相変わらずお綺麗ですね。ところで、今回の集まりって・・・？」

「ありがと。何なのでしょうね、同窓会みたいな感じかしら♪」

黒幕は美優さんだろうか・・・。

他にも数名が集まったところで、駅前の居酒屋 T〇水産に場所を移した。自分は招待された側だと言いつつも R 先輩のメンドウ見の良さには頭が下がる。とりあえずの乾杯からの近況報告が始まった。なんだか懐かしい感じ。以前やってたミーティングってこんなだったな。

「あの・・・、こちらを預かっておりまして・・・。」

店員さんが R 先輩に封筒と小さな箱を渡した。

20:00 jst　9695 kHz 聴取せよ

「あっ･･･！」
一目見ただけでピンと来た。封筒の中の手紙の中身はたったこれだけだっただけど、小さな箱の送り状は手書きの文字だったからだ。80’s っぽい独特な丸文字は紛れもなくみぃ子の文字だった。R 先輩が箱を開けると小さな短波ラジオが入っていた。可愛らしくデコレーションされた Radiwow R-108.。黒幕はみぃ子か。以前は R 先輩や美優さんたちと一緒のサークルだったし、とりわけ同じ関西に住む私とは良く一緒に呑みに行って他愛もない話に華を咲かせていた。だけど、外食や宴会の自粛が求められるようになってからは一気に疎遠になってしまっていた。それにしてもどうして。

「ちょうど 8 時前だなぁ、聴いてみようか。室内だと聴こえないかなぁ。 ちょっとオレ、外行って聴いてくる。」
R 先輩はそう言うとラジオを持って立ち上がった。
「実は私も今日はラジオ持って来てて。一緒に外行きます！」
私は後を追った。

20:00 ちょうど。ザーっというノイズ音からサーっという無変調音に変わった。私は放送開始直前のこの瞬間がとてつもなく好きだ。
「何かかすかに聞こえるけど、ちょっと厳しいなぁ。そうだ、このフェンスの上に置いたらアースが取れて聴こえるんじゃないかなぁ。」
一気に信号強度が上がった。さすが R 先輩だ。

こちらは南の島国放送局です。この時間は島の北東部の送信所から日本語放送をお届けします。
皆さんこんにちは。受信状態はいかがでしょうか？石川みぃ子です。この度、南の島国放送局から日本語放送を開始させていただくことになり、今回は記念すべき第 1 回目の放送です。私は数年前に世界的に感染症が流行り始めた直後、この島国に移住しました。それが渡航できる私にとっての最後のチャンスだと思ったからです。今でも未だ自由に海外旅行を楽しめる状況にはありませんが、そんな今だからこそ、皆さんに南の島の様々な風景を電波に乗せてお届けしたいと思います。南の島国放送局から毎週土曜日、日本時間 20 時から 15 分間、日本語放送をお送りします。

放送が終わって店内に戻ると、飲みかけのハイボールの氷が解けて薄くなっていた。
「みぃ子、夢叶えたんだ･･･。美優さん、聴かなくてよかったんですか？」
「私は家で録音してあるから大丈夫よ。」
「えっ、美優さん知ってたんですか？この放送。」
「フフフ。今でも放送研究会に所属しているもの。とっくに情報入ってたわよ。」

みぃ子はずっと前から放送やりたいと言っていたけど、まさかホントに実現するとは思っていなかった。時々突拍子もないことを言うこともあったけど、あの行動力には心底尊敬する。

11 月 28 日（日）

昨夜はあの後 21 時過ぎにはお開きとなり、そのあとカフェで少し酔いを冷ましてから 23 時発の夜行バスで帰ってきた。体力的にはキツかったけど、覚えているうちにと一気に受信報告書を書き上げてポストに投函した。今回の放送の感想やこれからの期待に加えて、私事だけどみぃ子に対する詫びも書いた。あの頃疎遠になったのは外出自粛要請だけが理由ではなく、些細なことで私がみぃ子に冷たく当たってしまったのが原因だとも思っているからだ。こうして思い出すと、またあの頃みたいに他愛もない話で盛り上がりたいと思うけど、今は状況も境遇も違う。みぃ子は南の島国で前を向いて進んでいるのだから。

12 月 25 日（土）

あれから約 1 カ月、南の島国放送局からベリカードが届いた。可愛い象のイラストのカードだ。いつか南の島国に招待したいというコメントも添えてあった。

（完）

＊本書はフィクションであり、実在する場所・個人・団体とは無関係であることをお断りいたします。

著：なんばなな

日本ラジオ博物館訪問！

尾原　栄 JHØBDK / AB5MF

長野県松本市にある日本ラジオ博物館を訪ねました。
私の自宅（新潟県上越市）から高速で約 2 時間。
カーナビが少し迷いましたが無事発見。
もの凄い数の、そして歴史的なラジオが展示してあります。
ラジオ愛好家必見！

12 月 11 日まで「ラジオのはじまり」と題した企画展示を行っています。そして最近の国際情勢に関連して「戦争と無線通信」という臨時企画も。

もちろん BCL ブーム時代のラジオもあります！

ラヂオ申込取次所？… 昔は受信するのに許可証が必要だったそうです。びっくり！

ビクターのわんちゃん

館長の岡部さん著：「日本のラジオ 50 年史」と「ラジオの技術・産業の百年史」も館内で販売。

****

日本ラジオ博物館

所在地：〒390-0821 長野県松本市筑摩 3-10-1

開館日・時間は基本的に土日と祝日の正午～16 時（12 月中旬～3 月まで冬季休館）　入館料 ￥500

詳しくはウェブサイトでご確認下さい。

公式サイト：www.japanradiomuseum.com

****

radiko のウラ技！？

インターネットでラジオが聞ける「radiko」。便利ですね。聞き逃しても過去 1 週間分なら聞き返すことが出来ます。但し、無料で聞くことが出来るのは現在地で放送されている放送局のみです。

例えば、東京で大阪の放送を聞くことは原則出来ません。それを可能にするには、月額 378 円の「プレミアム会員」になる必要があります。

たまにしか聞かないし、色んなところに課金するのは管理が煩雑になるので面倒だ、だけど他のエリアの放送も聞きたい・・・。

と思ったときに Chrome の拡張機能を使えば radiko をエリアフリーにすることが出来るのを発見しました。それが「Rajiko」です。

↑「Rajiko」で検索して頂ければ出てくると思いますので、ダウンロードしてインストールしてください。

インストールすると、拡張機能エリアに「R」のアイコンが現れます。ここをクリックすると聞きたいエリアを選択することが出来ます。

関東→東京→確認する、とクリックすると東京の放送局を聞くことが出来ます。

もちろん、タイムフリー機能も選択出来ますのでこの状態で TBS ラジオの昨日の放送も聞くことが出来ます。

さらに、聞いた番組をダウンロードすることも可能です。

番組を聞いているときに、「タイムシフトダウンロード」ボタンをクリックすると現在聞いている番組をダウンロード出来ます。

ダウンロードした番組は拡張子「.aac」の形式で保存されますので、編集ソフトなどで聞いてください。私は「WavePad」というアプリで聞いたり、編集したりしています。

ただ、残念なことにスマートフォンでは Chrome の拡張機能が使えないということでこのウラ技は使うことが出来ません。

以前、radiko の仕様が変わる前にはスマートフォンでもこういうアプリがあったと記憶しているので、非常に残念です。

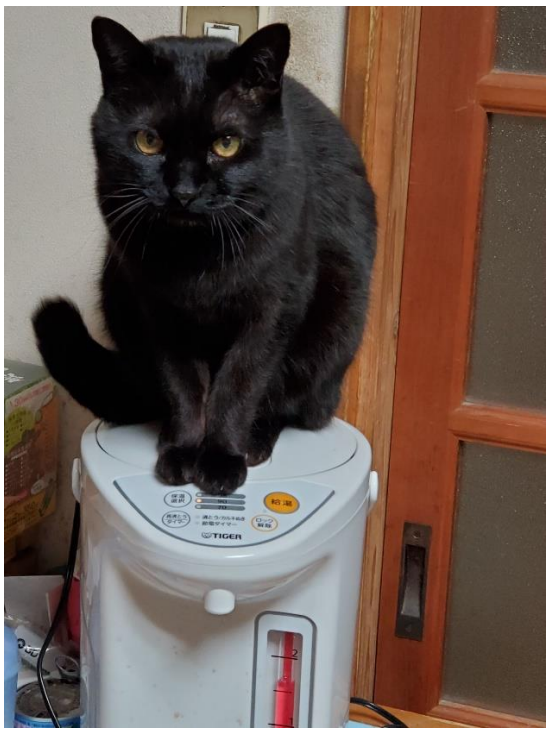
PC でお楽しみください。

（捧　克之）

ギャラリーKURO

マイシャックでくつろぐクロちゃんは

正統派シャックねこである。



さらに正統派家電ねこでもあーる

またエア秋葉原で会おうニャ

ほな、おやすみぃ 💤

ギャラリーSHIRO

～BCL はテレビが専門の猫～

シロくんは TV ねこ。今日も TV ワッチ。

ワンコ凝視！！

キリッ✨

シロは子猫の時、ある日突然やってきました。

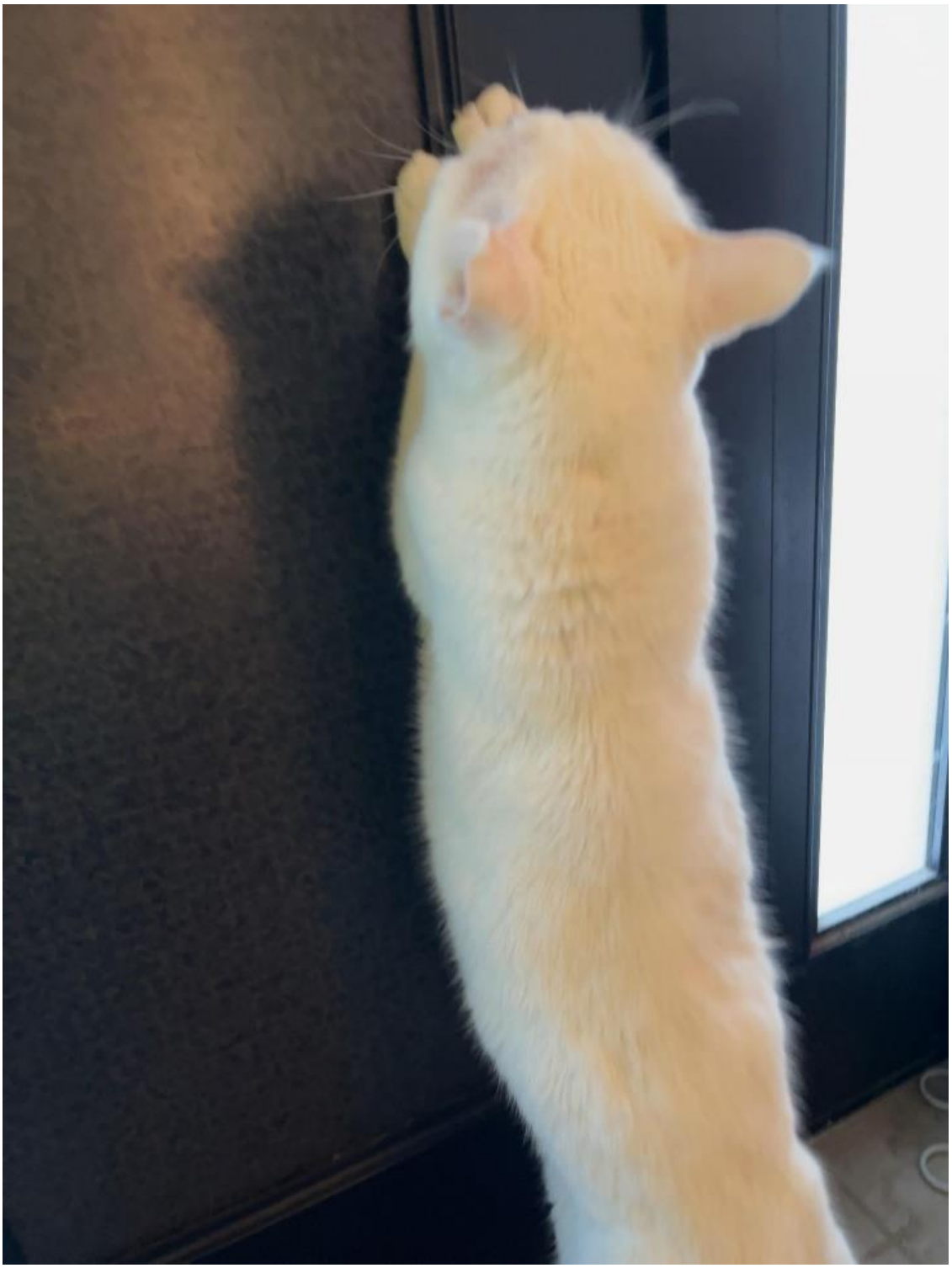
夜台所の勝手口に猫の鳴き声がするので開けたら外で鳴いてました。

前にも家には猫がいたことがありましたが、飼えそうもなかったのでしばらく放っておいたのですが毎日夜になると現れました。

ある時など、庭の草むしりしてたらどこからともなく現れて一緒に草や石をチョイチョイと手を出す（笑）

そしてある日の夜、仕事から帰って玄関開けたら外のどこかで隠れてたらしく、ドアの隙間からサーっと家に入ってしまったのでした。

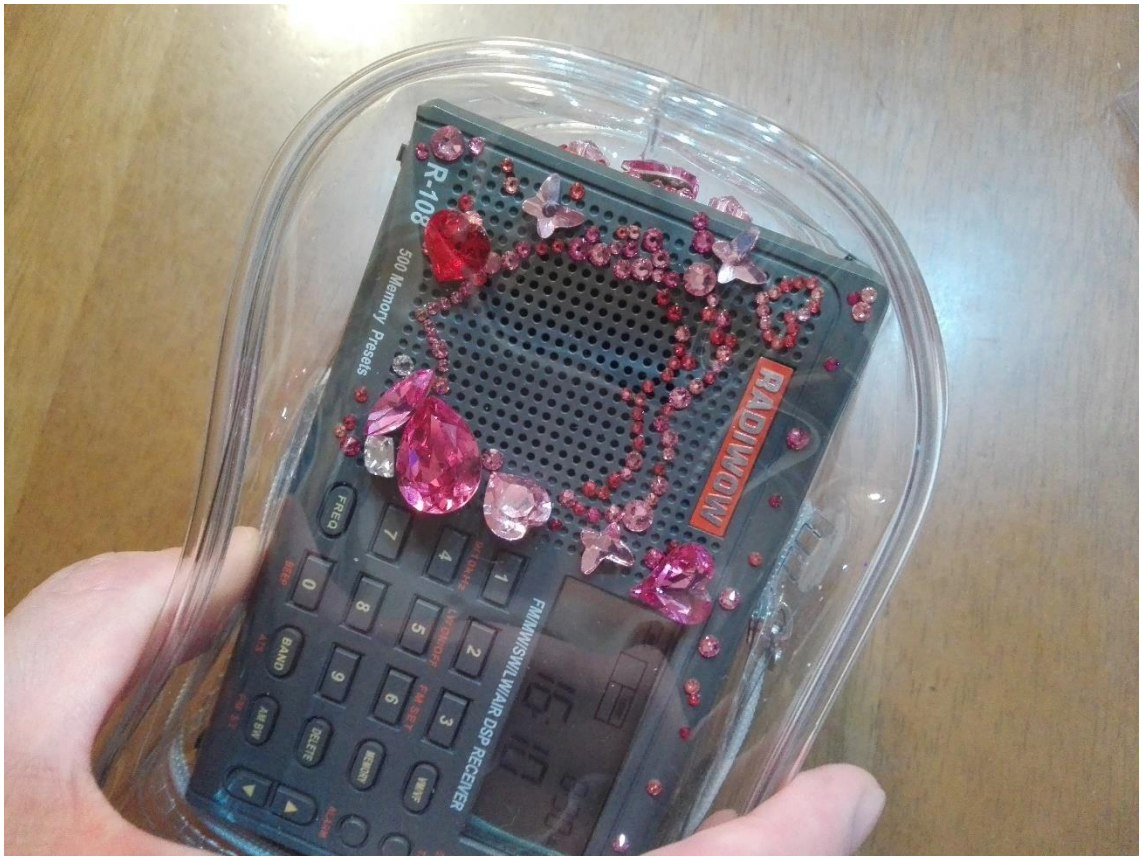
根負けしてその日から我が家の一員に。



　たくさんある家の中から我が家を選んだのですから飼わないわけにいかないですよね。（今年で 15 歳となります。）

ギャラリーDECO

TECSUN
TIME
ALARM
FM SET
TECSUN
TIME
ALARM
POWER
PL-310ET
DIRECT KEY IN
BEEP ON/OFF
DELETE


RADIWOW
FM/MW/SW1/WAR DSP RECEIVER
R-108
500 Memory Presets
FREQ
BAND
DELETE
MEMORY
MEMORY

RADIWOW
FM/MW/SW1/WAR DSP RECEIVER
R-108
500 Memory Presets
FREQ
ANT.

TECSUN
10:28
TECSUN
10:27
POWER
TIME
ALARM
FM
MW/LW
PL-310ET

今、売れてます!!
小学館
図鑑NEO
新作!
小学館の図鑑NEO
デコラジオ
でこらじお
花
DVD
TECSUN

FDM-S2
122.88MHz 16bit
PLING RECEIVER
ON
ELAD
TECSUN

あとがき

お読みいただきありがとうございます！
No.7『ラジオの特集号』いかがでしたでしょうか。
今回は BCL な皆様には身近過ぎるアイテム、ラジオにまつわる投稿をいただきました。身近過ぎて何書いたらいいか逆にわからへんかも？と心配しましたが、めっちゃ素敵な一冊になりました！！ありがとうございます。
次回も皆様からの投稿をお待ちしております。
えぃみぃはラジオの話が続行中です。シリーズもの、連載もの大歓迎です。

次号のお題は『お酒』🍶🍸🍺🍷。

あーゆぼーわん No.8 は 2022 年 12 月発行予定です。
ラジオのお供にお酒、いやお酒のお供にラジオ・・・お酒を呑まない人はお酒と関係ない記事も全然(ᵔᴗᵔ)オッケーよ♡
お酒にまつわるエピソード、お酒の肴、推しの銘柄、好きなお店などなど。
みなさまからの「ゆるぅい」投稿をお待ちしております！
それではまた。えぃみぃでした。

あーゆぼーわん！！

ＢＣＬファンの交流誌『あーゆぼーわん』No.7
ラジオの特集号（2022 夏）

発行日：　2022 年 6 月 5 日（大安）
編集人：　えぃみぃ（Radio samanalaya）https://www.radio-samanalaya.net
　　伊藤 晃（ABC スタッフ）

発行所：　秋葉原 BCL クラブ（ABC）
　　ウェブサイト https://www.abc50s.net/
　　Facebook https://www.facebook.com/groups/750942701933776

(C)秋葉原 BCL クラブ 2022

秋葉原 BCL クラブ